

どこシル伝言板登録シート①

どこシル伝言板で保護対象者情報登録をするための入力用にご記入ください

記入日 年 月 日

保護対象者 ID

① 保護対象者のニックネーム

※呼ばれて返事をしてもらえる愛称

※個人情報保護の観点から、

氏名(姓名・フルネーム)での登録は禁止です

例.「お父さん」「先生」等、ご自宅や職場で呼ばれていた愛称等

② 生年月日(年月まで)

西暦

年

月

③ 性別

男 ・ 女 ・ 申告なし

④ 身体的特徴

※身長や体型、メガネの有無、よく身につける

ものなど、できるだけ詳しく記入します

例. ① 身長 150cm ② 中肉中背 ③ 眼鏡使用

保護対象者(ご本人)が、他人の物を身に着けている場合もありますので、保護対象者を識別する情報として、詳しくご記入ください。

例)髪は黒色に染めてショートカットです。左の目じりにほくろがあります。大きめの茶色のレンズの眼鏡を使用しています。

⑤ 既往症 例. ① 認知症 ② 糖尿病

※今までにかかった大きな病気など入力します

認知症の方の場合「認知症」であることは忘れずに記入してください。

医療的なリスクが高いものから順番に記入してください。

糖尿病・高血圧・心疾患・脳血管疾患・腎疾患等、長時間の外出で体調不良を引き起こすリスクが高いものは、もれなく記入してください。

どこシル伝言板登録シート②

どこシル伝言板で保護対象者情報登録をするための入力用にご記入ください

⑥ 保護時に注意すべきこと

※発見した方へのアドバイスとなります。症状に対する具体的な対応方法を記入します

- 例.
- ・ 右耳が遠いので、左耳に話しかけてください
 - ・ 「おじいさん」と話しかけると怒りやすくなるので、「先生」と話しかけてください
 - ・ 汗や震えがありましたら、低血糖の可能性があるので、所持している飴をなめるように勧めてください

Point! 症状に対しての対応方法をご記入ください

ご本人が好む話題や、落ち着いて過ごしていただくためのポイントをご記入ください。行方不明時の状況によっては、脱水や血圧・血糖の変動、低体温等によって、身体に重篤な影響がある場合があります。既往歴のある方は、想定できる対応方法を優先順位をつけて記入してください。

⑦ 発見通知メールアドレス ※発見時に通知を受けるメールアドレスです

迎えに行くことが可能な方を登録できます(例. 主介護者、ご家族、介護支援専門員等)

@

@

@

申請書の緊急連絡先と同じメールアドレスにしてください。メールアドレスは、上記3件の他に、最大で10件まで登録できます。